

# LGBT法 連合会

2019年参議院議員選挙に際して  
LGBT（性的指向・性自認）をめぐる課題に関する  
各立候補者の政策と考え方に関する調査<調査票>

2019年7月15日現在

## 比例区 立憲民主党所属 候補者の回答結果

現時点での立憲民主党回答回収ご立候補者（回収順）

石川大我、奥村まさよし、市井紗耶香、まのさとし、佐藤かおり

問1 貴殿が今回の参議院議員選挙に立候補される際の「個人の選挙公約」に、何らかのLGBT支援・権利確保政策は既に含まれていますか？将来はいかがでしょうか？（単独回答）

1. LGBTの課題として、既に含まれている

石川大我、市井紗耶香、佐藤かおり

2. 様々な少数者の支援・権利確保を謳う中に含まれている

まのさとし

3. 将来入る可能性はある

奥村まさよし

4. 将来入る可能性はない

その他（具体的に： \_\_\_\_\_）

問2 個人としての、LGBT当事者への接し方について、お伺いします。ご家族や友人からLGBTであることを、もし告白（カミングアウト）されたら、あなたはどうなさいますか？（複数回答可）

1. その人を尊重し応援したいと思う

石川大我、奥村まさよし、市井紗耶香、まのさとし、佐藤かおり

2. 距離をおきたいと思う

3. 差別や偏見で苦勞するだろうから、異性愛者としてや、戸籍上の性別のままで生きるように諭す
4. 答えられない／分からない
5. その他（具体的に： \_\_\_\_\_）

**問3** LGBT 支援政策の下記の①－⑦の課題各々に関して、法制度や行政がどのように対応すべきか、ご自身のお考えを選択肢 1－5 から選び、ご記入下さい。

① 性的指向・性自認と、LGBT 当事者の直面する困難について、広く社会に教育・啓発を行う。

1. 法律で義務化し、全国的に普遍的な制度とすべきである。

**石川大我、市井紗耶香、まのさとし、佐藤かおり**

2. 法律にて具体策は規定せず、行政（省庁・自治体）の裁量に委ねるべきである

3. 現場の裁量に委ねるべきである。

4. わからない

5. その他／1-4 から選択肢を選んだ上での補足、等（自由回答）

**●奥村まさよし：LGBT 当事者の直面する困難は画一的なものではなく、中途半端な知識を蔓延させることは新たな差別や誤解を生むリスクをはらんでいるため、義務化は慎重に考えるべき。一方で、現場・行政の裁量に委ねることには明確に反対。**

② 学校教育において、多様な性を学習する事を通じて、LGBT へのいじめ・差別を防止する。

1. 法律で義務化し、全国的に普遍的な制度とすべきである。

**石川大我、市井紗耶香、佐藤かおり**

2. 法律にて具体策は規定せず、行政（省庁・自治体）の裁量に委ねるべきである

**まのさとし**

3. 現場の裁量に委ねるべきである。

4. わからない

5. その他／1-4 から選択肢を選んだ上での補足、等（自由回答）

**●奥村まさよし：1 と考えるが、そもそも LGBT 以前に、多様性についての学習が不足していることに危機感を感じている。**

③ 国・自治体の各レベルで、LGBT（性的指向・性自認に係る）の困難解消に向けた基本計画を策定し、実施する。

1. 法律で義務化し、全国的に普遍的な制度とすべきである。

石川大我、市井紗耶香、まのさとし、佐藤かおり

2. 法律にて具体策は規定せず、行政（省庁・自治体）の裁量に委ねるべきである

3. 現場の裁量に委ねるべきである。

4. わからない

5. その他／1-4 から選択肢を選んだ上での補足、等（自由回答）

●奥村まさよし：2 国においてある程度の環境整備はすべきであるが、自治体にその責を負わせることは国民間の不平等を生むことから反対。

④学校における、LGBT へのいじめ・ハラスメントの防止体制を確立する。

1. 法律で義務化し、全国的に普遍的な制度とすべきである。

石川大我、奥村まさよし、市井紗耶香、佐藤かおり

2. 法律にて具体策は規定せず、行政（省庁・自治体）の裁量に委ねるべきである

まのさとし

3. 現場の裁量に委ねるべきである。

4. わからない

5. その他／1-4 から選択肢を選んだ上での補足、等（自由回答）

⑤困難を抱く LGBT に対する、相談・支援の仕組みを、学校・職場等に整備する

1. 法律で義務化し、全国的に普遍的な制度とすべきである。

石川大我、奥村まさよし、市井紗耶香、まのさとし、佐藤かおり

2. 法律にて具体策は規定せず、行政（省庁・自治体）の裁量に委ねるべきである

3. 現場の裁量に委ねるべきである。

4. わからない

5. その他／1-4 から選択肢を選んだ上での補足、等（自由回答）

⑥LGBT に対する（性的指向・性自認に係る）、差別や不利益取扱い防止・禁止する法律やルールを制定する。

1. 法律で義務化し、全国的に普遍的な制度とすべきである。

石川大我、奥村まさよし、市井紗耶香、まのさとし、佐藤かおり

2. 法律にて具体策は規定せず、行政（省庁・自治体）の裁量に委ねるべきである

3. 現場の裁量に委ねるべきである。

4. わからない

5. その他／1-4 から選択肢を選んだ上での補足、等（自由回答）

⑦施設・職場・学校等にて、LGBTに配慮した、サービスや施設面の対応を推進する。

1. 法律で義務化し、全国的に普遍的な制度とすべきである。

石川大我、奥村まさよし、市井紗耶香、佐藤かおり

2. 法律にて具体策は規定せず、行政（省庁・自治体）の裁量に委ねるべきである  
まのさとし

3. 現場の裁量に委ねるべきである。

4. わからない

5. その他／1-4から選択肢を選んだ上での補足、等（自由回答）

問4 世界では、現在27の国と地域で同性婚が制度化され、他の多くの国・地域でも同性間に適用できるパートナーシップ制度が広まっています。同性どうしの二人の場合、現行の日本の婚姻制度に当てはまらないため困難に陥る例が多く、異性間と同様・同等に、法的認知・サポートを受けられるようにする法制化を望む声が高まっています。どのような対応が望ましいとお考えですか？（複数回答可）

1. 同性間でも男女と同じ婚姻制度を適用できるようにすべきだ

石川大我、市井紗耶香、まのさとし

2. 現在の婚姻に加えて、別途同性間だけのためのパートナーシップ制度を設けるべきだ

3. 現在の婚姻に加えて、（事実婚など異性間でも、）同性間でも利用できるパートナーシップ制度を設けるべきだ

佐藤かおり

4. 各自治体が、条例や首長のリーダーシップにて、同性間の関係を認知する宣誓・証明等を行う仕組みを広げていくべきだ（渋谷区、世田谷区、伊賀市、宝塚市、那覇市、札幌市等の例にならい）

5. こうした制度は異性間のものであるべきで、特に必要ない

6. 答えられない／分からない

7. その他（具体的に： \_\_\_\_\_）

●奥村まさよし：「性」を決定する要素が複数ある中で、そもそも同「性」かどうかという考え方自体がそぐわないのではないか。両性の合意のみで結婚ができると定める日本国憲法の趣旨を尊重し、両者が結婚したいと考える場合にそれを認められることが重要で、択一ではない「性」を切り口に検討するのは不適當。

問5 貴殿が当選した暁には、様々な困難に直面する LGBT 当事者を支援する為、ひとりの国会議員としてどのような事をされたいとお考えでしょうか？ ご自由にお書き下さい。これまでのご経験や実績を踏まえてお書きいただいても結構です。

(自由記述)

- 石川大我：差別禁止の法制化とともに、同性間でも男女と同じ婚姻制度を利用できるよう、現行民法の改正を目指します。
- 奥村まさよし：友人にも当事者が多く、積極的に取り組みたいと考えている。
- 市井紗耶香：立憲民主党が準備している LGBT 差別解消法と同性婚を可能とする民法改正法の成立。
- まのさとし：立憲民主党の政策方針に賛同しているので、党と連携して LGBT 当事者を支援する法整備（同性婚制度の導入など）の充実を図っていきたいと思います。  
障害者雇用の実績は、社会的マイノリティーの方に対するアプローチの一つのモデルとして、政策実現過程で貢献していけるものと考えています。
- 佐藤かおり：支援現場には、実際は LGBT 当事者で被害を受けた方がおられます。DV や性被害についての偏見は根強いものがあります。多様性をすべての場で認めさせていきましょう。